



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 中外炉工業株式会社
 コード番号 1964 URL <http://www.chugai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西本 雄二
 (氏名) 南場 賢一郎

TEL 06-6221-1251

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	19,901	26.9	△685	—	△593	—	△595	—
27年3月期第3四半期	15,680	△13.2	△429	—	△311	—	△299	—

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 △749百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 99百万円 (△19.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△7.66	—
27年3月期第3四半期	△3.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	36,436	18,816	51.5
27年3月期	35,535	19,957	56.0

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 18,762百万円 27年3月期 19,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	30.3	600	149.9	700	99.2	450	48.3	5.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	78,000,000 株	27年3月期	78,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	164,516 株	27年3月期	155,638 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	77,839,955 株	27年3月期3Q	77,853,719 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
(1) 受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の各種政策が下支えするなか、雇用・所得環境の改善がみられましたが、輸出の伸び悩みや国内自動車販売の前年割れが続くなど、景気回復は足踏み状態となりました。

また、米国は個人消費主導の底堅い成長を継続しましたが、中国や新興国の景気減速が鮮明となり、さらに原油価格下落による産油国等への影響が懸念されるなど、世界経済の先行きについて、不透明感が一段と強まる状況となりました。

このような経営環境のもと、受注面では、国内で鉄鋼向け加熱炉改造工事や特殊鋼向け省エネ型取鍋予熱装置、バイオマスガス化試験装置などを、海外では中国向けステンレス製造設備やメキシコ向け自動車部品熱処理設備などの成約を得て、受注高は23,891百万円（前年同期比101.0%）となりました。

売上面につきましては、国内では自動車メーカー向け量産型真空浸炭設備や鍛造用加熱炉、産業廃棄物乾燥焼却設備などを、海外では中国向けロールツーロール精密塗工設備やトルコ向け冷延鋼板連続焼鈍設備用バーナなどを納入し、売上高は19,901百万円（前年同期比126.9%）となりました。

利益面につきましては、売上高は増加したものの、新規開発設備の立上げに想定以上のコストが掛かったことに加え、一部の案件で工事要員逼迫により採算が悪化したことなどから、営業損失685百万円、経常損失593百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失595百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計はたな卸資産の増加などにより、前期末比901百万円増加の36,436百万円となりました。

負債合計は支払手形及び買掛金の増加などにより、前期末比2,043百万円増加の17,620百万円となりました。

純資産合計は利益剰余金の減少などにより、前期末比1,141百万円減少の18,816百万円となり、自己資本比率は51.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想数値につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月11日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたします。

平成28年3月期通期連結業績予想の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	30,500	800	900	600	7.71
今回発表予想 (B)	32,000	600	700	450	5.78
増減額 (B-A)	1,500	△200	△200	△150	—
増減率 (%)	4.9	△25.0	△22.2	△25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	24,549	240	351	303	3.90

売上は前回予想を上回る見込みですが、前述の新規開発設備の立上げコストや工事要員逼迫による採算悪化などにより、利益は前回予想を下回る見通しです。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,392	5,543
受取手形及び売掛金	16,899	17,801
有価証券	99	198
たな卸資産	981	2,231
その他	189	222
貸倒引当金	△9	△8
流動資産合計	24,554	25,989
固定資産		
有形固定資産	4,989	4,834
無形固定資産	175	163
投資その他の資産		
投資有価証券	5,149	4,746
その他	709	744
貸倒引当金	△43	△41
投資その他の資産合計	5,816	5,449
固定資産合計	10,981	10,447
資産合計	35,535	36,436
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,200	10,088
短期借入金	3,306	3,140
引当金	229	15
その他	1,899	2,155
流動負債合計	13,635	15,399
固定負債		
長期借入金	688	1,034
退職給付に係る負債	193	216
その他	1,060	971
固定負債合計	1,941	2,221
負債合計	15,577	17,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,176	6,176
資本剰余金	1,544	1,544
利益剰余金	10,295	9,310
自己株式	△42	△44
株主資本合計	17,974	16,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,842	1,692
繰延ヘッジ損益	△44	△47
為替換算調整勘定	73	58
退職給付に係る調整累計額	55	72
その他の包括利益累計額合計	1,926	1,776
非支配株主持分	56	53
純資産合計	19,957	18,816
負債純資産合計	35,535	36,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	15,680	19,901
売上原価	13,458	17,795
売上総利益	2,222	2,106
販売費及び一般管理費	2,651	2,791
営業損失(△)	△429	△685
営業外収益		
受取配当金	95	95
受取賃貸料	22	33
その他	34	14
営業外収益合計	152	143
営業外費用		
支払利息	30	28
為替差損	-	16
その他	3	6
営業外費用合計	34	51
経常損失(△)	△311	△593
特別利益		
固定資産売却益	-	24
特別利益合計	-	24
税金等調整前四半期純損失(△)	△311	△569
法人税等	△10	28
四半期純損失(△)	△301	△597
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	△1
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△299	△595

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純損失(△)	△301	△597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	356	△150
繰延ヘッジ損益	△16	△2
為替換算調整勘定	8	△16
退職給付に係る調整額	51	16
その他の包括利益合計	400	△152
四半期包括利益	99	△749
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100	△746
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

①売上高

(単位：百万円)

部 門	前第3四半期連結累計期間 平成26年4月～平成26年12月		当第3四半期連結累計期間 平成27年4月～平成27年12月		増減
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
エネルギー	12,626	80.5	16,051	80.7	3,425
情報・通信	890	5.7	1,645	8.3	755
環境保全	1,352	8.6	1,521	7.6	169
その他	2,387	15.2	2,098	10.5	△289
相殺消去	△1,575	△10.0	△1,416	△7.1	159
合 計	15,680	100.0	19,901	100.0	4,221
(うち、海外)	(4,240)	(27.0)	(4,134)	(20.8)	(△106)

②受注高

(単位：百万円)

部 門	前第3四半期連結累計期間 平成26年4月～平成26年12月		当第3四半期連結累計期間 平成27年4月～平成27年12月		増減
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
エネルギー	20,748	87.7	19,604	82.1	△1,144
情報・通信	1,035	4.4	1,152	4.8	117
環境保全	1,392	5.9	1,944	8.1	552
その他	2,047	8.7	2,798	11.7	751
相殺消去	△1,579	△6.7	△1,608	△6.7	△29
合 計	23,644	100.0	23,891	100.0	247
(うち、海外)	(5,608)	(23.7)	(5,423)	(22.7)	(△185)

③受注残高

(単位：百万円)

部 門	前第3四半期連結累計期間 平成26年4月～平成26年12月		当第3四半期連結累計期間 平成27年4月～平成27年12月		増減
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額
エネルギー	17,245	84.9	21,237	86.3	3,992
情報・通信	646	3.2	150	0.6	△496
環境保全	1,417	7.0	1,856	7.5	439
その他	1,860	9.1	2,153	8.8	293
相殺消去	△848	△4.2	△788	△3.2	60
合 計	20,320	100.0	24,609	100.0	4,289
(うち、海外)	(6,876)	(33.8)	(6,219)	(25.3)	(△657)